

3. 施設整備の基本方針

3.1 施設整備の目的・目標

3.1.1 大学施設整備の目的

本学の理念でもある知的、道徳的及び応用的能力を備えた人材育成の場として施設を長期間にわたって良好な状態で有効に活用することを目的とする。

3.1.2 城東町キャンパスの施設整備の目標

大学施設は、大学の理念や目標を具現化するための基盤であり、中でも城東町キャンパスにおいては、幼稚園教育の先進的研究と教育実習校という二つの大きな使命を担っている。

附属幼稚園の施設は、学習指導要領の改訂など、指導内容の変化に柔軟に対応できる施設環境を備えると共に、施設を利用する幼児や学生、教職員等の生活空間として、安全・安心で魅力ある教育研究環境を整備していく必要がある。

しかし、全ての施設が築後30年以上を経過し老朽化が著しい現状から、それらの施設については可能な限り有効利用を図り改修整備を計画的に実施し、未来を担う子供たちのための、健康で伸びやかな環境の創造を図る。

未来を担う子供たちのための、健康で伸びやかな環境の創造
(幼児たちのための、明るく健康的で安全な環境を創造する)

